

健都イノベーションパークにおける健康・医療関連企業の集積について

「健康と医療」をキーワードに、先端的な研究開発を行う企業等の研究施設を集積させ、国立循環器病研究センターを中心とする複合医療産業拠点の形成を図ります。

概要

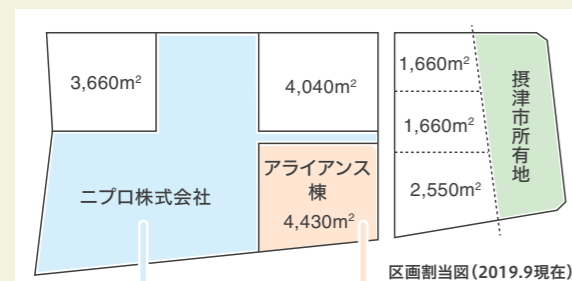
所在地：大阪府摂津市千里丘新町

面積：約4.0ha（吹田市と摂津市の所有地の合計）

対象：企業・大学・研究機関等
（国循と連携した研究を行うことが条件）

整備手法：売却（5区画）

募集時期：2019年度以降順次（予定）



ニプロ株式会社
（2021年度以降、操業開始予定）
（完成予想図）



国立健康・栄養研究所
（2021年度以降、東京都新宿区から移転予定）

税制優遇、補助金等各種制度

（制度の詳細は各自治体にお問い合わせ下さい。）

- 大阪府成長産業特別集積税制（大阪府成長特区税制）【大阪府】
- 地域未来投資促進法に基づく支援措置【大阪府】
- 地方拠点強化税制【大阪府】
- 摂津市企業立地等奨励金制度【摂津市】

現在の整備状況（2019.9）

フラッグシップ企業として、ニプロ株式会社の進出が決定（2021年度以降、操業開始予定）

同社は、健都において主に以下の取組を展開予定

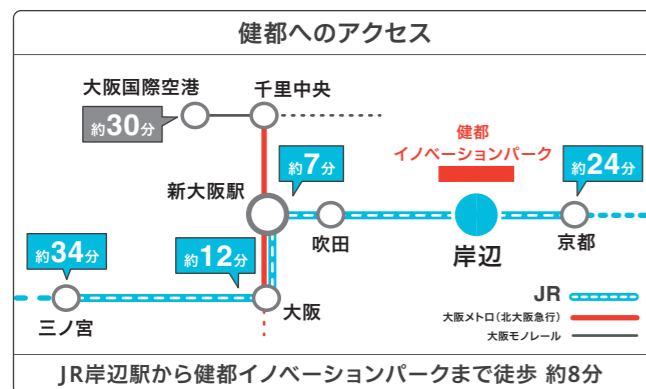
- 企業・研究機関等との共同開発の推進。
- オープンラボ施設を設置、パートナーシップ企業等に研究施設を開放し、事業領域の開拓、基盤構築を推進。
- 地域企業等と連携した医療産業セミナーや住民の健康寿命の延伸に資する各種講演会の開催を検討。

アライアンス棟 整備・運営事業

- 国立健康・栄養研究所のほか、企業、大学、研究施設等、様々な機関が入居可能な「アライアンス棟」について、民間事業者による整備・運営を予定。
（2021年度以降、操業開始予定。）

今後の展開

- 国循との共同研究のほか、アライアンス棟に入居予定の国立健康・栄養研究所との連携も期待。
- 運動や栄養など広く健康増進にかかわるヘルスケア関連の企業等、多種多様な企業の集約拠点を目指す。
- 企業、大学、市民等の共創による新たな製品やサービスの研究開発の促進。その実証フィールドとして「健都」の活用。



お問い合わせ先

吹田市 健康医療部 北大阪健康医療都市推進室
〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号
Tel : 06-6384-2614
Fax : 06-6368-9901 mail : kento@city.suita.osaka.jp
<https://kento.osaka.jp/>



北大阪健康医療都市

Northern Osaka Health and Biomedical Innovation Town

医療イノベーションと新しいライフスタイルで、健康寿命の延伸をリードするまちへ

北大阪健康医療都市（健都）のまちづくり



医療イノベーションと新しいライフスタイルで、健康寿命の延伸をリードするまちへ

- 健康への意識を変え、新しいライフスタイルを創造する
- 医療イノベーションにより「循環器病の予防と制圧」を実現する
- 健康づくりと医療イノベーションの好循環で、地域の活力を創出する

■吹田市と摂津市の両市にまたがる北大阪健康医療都市（健都）では、国立循環器病研究センターや市立吹田市民病院をはじめ、駅前複合施設、健都イノベーションパーク、健都レールサイド公園など、多様な事業主体が「健康・医療」をコンセプトとしたまちづくりを進めています。

■今後、各事業主体や医療・健康関連の企業・研究機関、大学、地域住民等が連携しながら、健都ならではの先駆的な健康医療に関する効果的な連携や取組を展開していきます。

① 健都レールサイド公園

『気付き』『楽しみ』ながら『学べる』をコンセプトとした公園。国立循環器病研究センター等による監修のもと、複数のウォーキングコースや健康遊具を整備。



② 健都ライブラリー

健都レールサイド公園の一角にあり、各種健康イベントが開催できる多目的室や、カフェスペースなどを備える図書館を多機能化した施設。1Fにはゼロ系新幹線の先頭車両を展示。



2020年
11月
開館予定

⑥ 国立循環器病研究センター

「病院」「研究所」「研究開発基盤センター」が一体となった国立高度専門医療研究センター。センター内には企業・大学等との共同研究の拠点としてオープンイノベーションラボ等を整備。



⑦ 市立吹田市民病院

急性期医療や高度医療、救急医療を担う吹田市の中核病院。

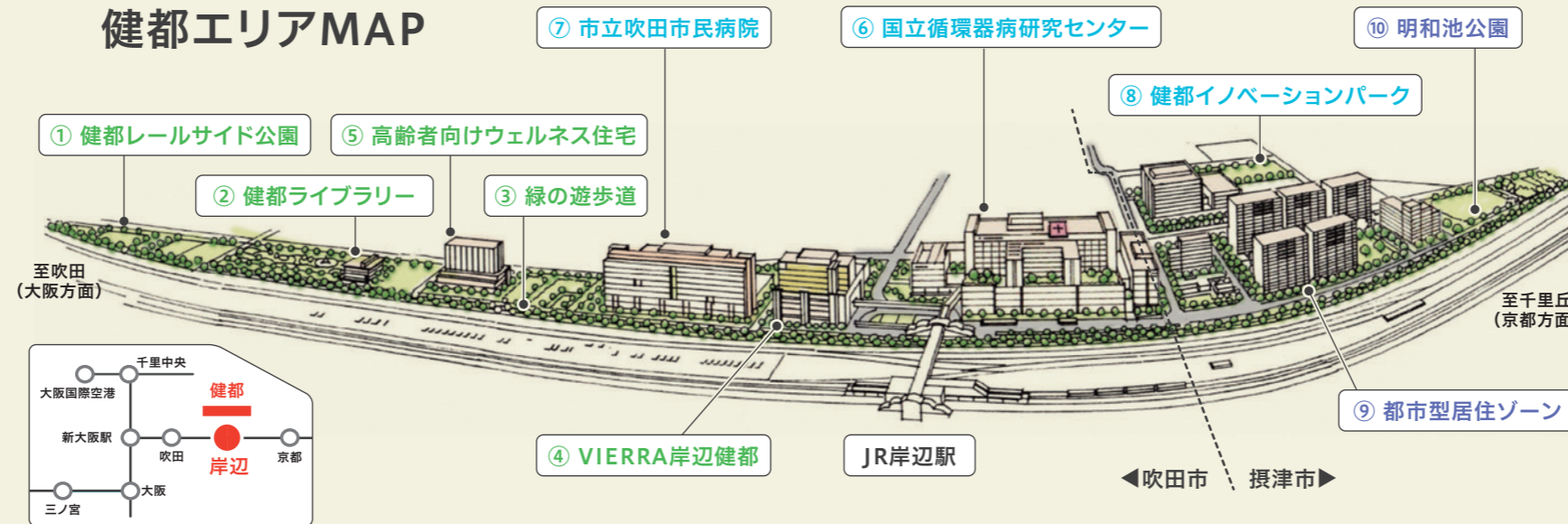


③ 緑の遊歩道

JR吹田駅～千里丘駅まで東西約3kmの遊歩道。ウォーキングや桜が楽しめる憩いの場。



健都エリアMAP



⑧ 健都イノベーションパーク

国際級の複合医療産業拠点（医療クラスター）を目指し、最先端の健康・医療関連の研究機関や企業が進出予定の企業用地。

※詳細は次のページをご覧ください。



ニプロ株式会社
(2021年度以降、操業開始予定)
(完成予想図)

▲国立健康・栄養研究所
(2021年度以降、東京都新宿区から移転予定)

④ 駅前複合施設（VIERRA 岸辺健都）



利用者が自然に健康を意識して生活が送れるよう行動を促す複合施設。物販店、飲食店、クリニックモール、フィットネススクラブ、高齢者健康施設、交流スペース、ホテルなどが入居。

⑤ 高齢者向けウェルネス住宅



健康・医療・介護・多世代交流をテーマとした複合居住施設。サービス付き高齢者向け住宅、一般賃貸住宅のほか、診療所、介護事業所、保育施設、学習施設、フィットネス施設、物販店などが入居予定。

2019年12月以降順次事業展開予定

⑨ 都市型居住ゾーン



健康をコンセプトとした新築分譲マンション。日本初となる国立循環器病研究センターとの連携サービスを導入。

⑩ 明和池公園



平常時には市民の憩いの場となる芝生広場、健康遊具、大型遊具、休息施設、水景施設などと併せて、災害時には一時避難場所として機能する広いグラウンド、防災設備なども整備した公園。